

学会記事

◎第8回理事会(昭.33.1.21)出席者:内海会長,篠原副会長,東,中安,飯吉,高坂,国分,丸安,逸見,米屋の各理事。議事:1)12月中の行事その他報告,2)1958年度国際会議派遣代表候補者推薦について,3)「土木会館用地委員会」を設置し委員を次のように委嘱すること。(委員長)米田正文,(委員)飯吉精一,高坂紫朗,佐藤九郎,中安米蔵,山田正男,渡辺寅雄の諸君,4)石原,末松,小沢の3氏による「海外事情報告講演会」を開催のこと,5)総会および第13回年次学術講演会ならびに見学会の日程,会場,見学場所について,6)年次講演会関東地区の講演割当について,7)東北地区常議員大谷英君転出にともない,後任に高木健君(宮城県土木部長)を委嘱のこと,8)土木設計管理小委員会に鳥居秀夫君(鉄道建設興業KK取締役総務部長)を委嘱のこと,9)12月会員入退会承認。

◎各種委員会

1. 第8回会誌編集委員会(昭.33.1.28)出席者:糸川,丸安正副委員長,栗栖(代小野寺),八十島,安藤,尾形,松本(代岡部),奥田(代吉岡),南,三上(代米沢),後藤(東北),網干(中四)両地方編集委員,深谷幹事。協議事項:1)投稿原稿審査報告,2)原稿依頼状況,3)依頼原稿の件,4)土木賞推薦候補について,5)その他,6)43巻3号会誌登載原稿を次のとおり予定した。

小野一良・成瀬忠明:泥炭地におけるレールのクランプについて,南俊次:極端な斜道路橋の一例について,井上幸太郎・高見敬一:名古屋市高速鉄道建設工事報告,藤芳義男:河道の洪水調節計算法,鈴木秀昭:インドの鉄鉱石と輸送問題。

2. 第8回会誌編集小委員会(昭.33.1.6)出席者:糸川,丸安正副委員長,八十島,南部,後藤(東北)の各委員,深谷幹事。議事:1)43巻2号会誌編集について最終審議(72ページ),2)1月号口絵について,3)その他。

3. 第8回会誌抄録委員会(昭.33.1.8)出席者:八十島委員長,丸山,矢島,佐藤,伊能,岩間,小池,垣中,土屋の各委員,高橋幹事。議事:1)43巻2号登載抄録4編を検討,2)抄録および目録欄の拡充について,3)その他。

4. 第13回コンクリート示方書解説委員会(昭.33.1.9)出席者:吉田委員長,国分,川口,畑野(代永倉),樋口,深谷,伊東,関,丸安,三浦,山田,後藤の各委員。議事:鉄筋解説50条総則~103条工事記録。ダム解説1条適用の範囲~5条単位体積まで。第14回同委員会(昭.33.1.10)出席者:吉田委員長,国分,川口,谷藤,畑野(代永倉),樋口,深谷,伊東,関,丸安,三浦,山田,後藤の各委員。議事:舗装解説1章適用の範囲および定義1条~45条まで。第15回同委員会(昭.33.1.11)出席者:吉田委員長,国分,川口,谷藤,畑野(代永倉),樋口,

深谷,伊東,関,丸安,三浦,山田,後藤の各委員。議事:舗装解説46条~85条最後まで。第16回同委員会(昭.33.1.13)出席者:吉田委員長,国分,川口,畑野(代永倉),樋口,深谷,伊東,関,丸安,山田,後藤の各委員。議事:ダム解説3章6条より31条まで。第17回同委員会(昭.33.1.14)出席者:吉田委員長,国分,川口,畑野(代永倉),樋口,深谷,関,丸安,後藤の各委員。議事:ダム解説32条~58条まで。第18回同委員会(昭.33.1.17)出席者:吉田委員長,国分,川口,畑野(代永倉),樋口,深谷,関,三浦,後藤の各委員。議事:ダム解説59条~83条最後まで,本日をもつて各編第一読会を終了。

5. 論文集編集委員会(昭.33.1.10)出席者:国分,丸安両編集部经理,友永委員長,(第1部会)安浪,大地,高田,奥村,樋口,山口。(第2部会)岡田,栗津,松田,白石,千秋,嶋。(第3部会)後藤,西亀,三木,福岡,市原。(第4部会)友永,春日屋,黒河内,渡部の各委員,徳平幹事。議事:1)投稿原稿の審査報告,2)土木賞候補論文の下調べについて,3)その他。

6. 論文集部会長会(昭.33.1.20)出席者:国分編集部经理,友永委員長,山田,後藤,両部会長,山口,嶋,春日屋,の各部会幹事,徳平幹事。議事:1)各部会の報告,2)論文集54号登載予定の原稿内定,3)その他。

7. 会誌・論文集編集合同委員会(昭.33.1.20)出席者:国分編集部经理,糸川会誌編集委員長,友永論文集編集委員長,深谷,徳平,八十島,久保,山田,後藤,山口,嶋,市原,春日屋の各委員および幹事。議事:土木賞候補論文の推薦について合同協議した。

8. 第16回水理委員会(昭.33.1.10)出席者:安芸委員長,米屋幹事長,渡辺(代島山),吉川,近藤,林,坂本,左合(代今岡),高畑,竹内,寺島,水越,村(代中川),米元,阪部,岩崎,藤本(代平塚),石原,田中清,田中茂,永井の各委員。議事:1)前回以降の諸報告;a)32年度「水理学研究の現況」の配布,b)I.A.S.H測定機器分科会に報告書提出(竹内委員),c)「水理公式集」の学会夏季講習会(本間委員外8名),d)水理研究会講話会(伊藤,坂本両委員),e)I.A.H.RのNews Letter。2)第3回水理研究会講演会;日時:昭和33年5月23日(学会総会の前日),場所:国鉄8階映写室,課題:A.遷移流,射流,空洞現象,空気混合流,Self-Priming,B.水文測定(計器,方法),申込締切:3月10日,前刷原稿提出:4月10日。3)昭和33年度文部省科学試験研究費は委員会としては見送ること;4)Ippen教授の招請について;5)ECAFE水資源会議の報告(安芸委員長);6)アメリカの工業教育視察報告(石原委員)。

9. 第18回耐震工学委員会(昭.33.1.13)出席者:沼田委員長,友永,近藤,星埜,島山,最上の各委員,久保幹事。1)報告事項:a)第2回WCEEの準備状況,

b) 原子力発電所の耐震問題の経過, 2) 協議事項: a) 名神高速道路の耐震について, b) 耐震工学委員会の運営について。

10. 第1回土木会館用地委員会 (昭.33.1.17) 出席者: 米田(代豊田), 飯吉, 高坂, 佐藤, 中安, 山田の各委員。議事: 1) 用地取得の可否について討議の結果, 四開の情勢は取得を促進すべきことに意見が一致した, 2) 第一着手として土地払下許可申請書を東京鉄道管理局に提出すること, 3) 次回は国鉄, 東京都側より土地に関する所管担当者に参画してもらうこと。

11. 臨時常議員会 (昭.32.12.17 付書面による) 昭和32年度土木賞委員会委員(27名)委嘱に関し提案の結果, 過半数で可決(47名申承諾34名, 不承なし)を得て, 昭.33.1.8付で委嘱した。

12. 第12回土木設計管理小委員会 (昭.33.1.21) 出席者: 平山振興対策委員長, 比企委員長, 豊田, 畠山(代松原), 久保, 増山, 近藤, 塘, 八十島, 秋山(代近藤), 河野, 大西, 吉田(良), 吉田(赳), 鳥居の各委員, 磯部幹事。議事: 1) 土木設計および管理業務基準議案第1編, 第2編の各条項修正点を再審議, 2) 2月下旬まで第二読会を, 3月上旬第三読会を終了し, 決定案を土木振興対策委員会に提出する。

13. 第1回土木賞委員会 (昭.33.1.22) 出席者: 青木, 東(代白石), 伊藤, 岩井, 太田尾, 神谷, 小野木, 小西, 佐藤, 星埜, 米屋(以上本部), 原田(東北), 大崎(中部), 村山(関西), 内林(中四), 米田, 篠原, 国分, 糸川, 友永(以上学会側)の各委員。議事: 1) 委員長選挙; 互選の結果青木委員長に決定, 2) 論文審査方針; a) 会誌編集委員会および論文集編集委員会に対し, 学会誌, 論文集, 学会刊行物, 支部刊行物のうちから学会賞, 奨励賞のおのおの7,8編の候補論文の下調べを依頼する, b) 会誌および論文集両委員会は候補論文の内容説明書を2月25日までに土木賞委員に送付すること, c) 土木賞委員は会誌および論文集両委員会から提出された資料以外に特に候補として推薦したい論文があれば2月10日までに委員長に申しでること, 委員長はこれを両委員会に回付し, 両委員会はこれに意見を付して土木賞委員会に提出すること, 3) 土木賞授与方針; a) 学会賞, 奨励賞の授賞数はおのおの若干名とする, b) すでに土木賞をうけた者には, 重ねて同一の賞を与えない, c) 共著の論文で著者が b) 項に該当することある場合は, あら

ためて協議すること, d) 賞牌および賞金は一論文を単位とし, 共著論文の場合は賞牌に著者名を連記すること, 4) その他; 次回は3月6日とする。

14. 第64回コンクリート鉄道構造物委員会 (昭.33.1.23) 出席者: 吉田委員長, 丸安, 平井(代小栗), 友永の各委員, 川口, 白石, 浅間, 堀内, 佐藤, 深谷, 天野, 大山, 松本の各幹事。議事: 橋台橋脚第5条, 第6条の審議。

支部だより

中部支部 防災工学講習会開催予告 日程: 3月24~25日。会場: 名交会館。題目: 港湾防災, 都市防災, 気象, 鉄道防災, 河川防災, 特別講演。見学: 愛岐有料道路ならびに国鉄中央線定光寺付近(詳細1月号お知らせ欄)。

関西支部 最近の海外土木技術講習会開催予告 日程: 3月27・28日。会場: 大阪市中央公会堂, 題目: 港湾, 発電水力, 上水道, 下水道, 汚染対策, 高速度鉄道, 道路, 橋梁, P.S.コンクリート, 工業教育。見学会予告 日程: 3月14日 見学先: 関西電力KK大阪発電所(火力)および阪奈道路(詳細2月号お知らせ欄)。

学術会議その他

日本学術会議 橋梁・構造工学研究発表会 「課題: 構造物の軽量化」について9月上旬土木学会, 日本建築学会共催で開催。原稿枚数学会誌刷り4ページ以内。原稿締切日6月末日(詳細2月号お知らせ欄)。

財団法人 高速道路調査会設立 昭.32.12.27付運輸大臣, 建設大臣の許可, 昭.33.1.6付登記完了。場所: 東京都港区芝田村町1の1 日本道路公団内。

日本金属学会 第3回シンポジウム「強度と疲労」 開催。日程: 昭.33.4.4 場所: 東京大学内(詳細2月号お知らせ欄)。

日本ダム協会 (東京都中央区日本橋堀留町2-2 大和銀行ビル4階) 国際ダム技術交流振興展開催通知, 参加16カ国, 会期: 昭.33.4.10~15 会場: 東京産業会館。

日本工学会 第3回学会事務研究会 (昭.33.1.24) 1) 学会事務研究会設置の件(1.20付)理事会で承認, 2) 幹事1人の互選, 3) 幹事長の互選(2.5幹事会において), 4) 各分科会(総務, 事業, 経理, 編集)の委員推薦, 5) 会員学協会の職員名簿の作製。

土木工学叢書 プレストレスト コンクリートの設計および施工 猪股俊司著

プレストレスト コンクリート構造物のほとんどすべてについて, 設計上の理論を統一的に記述し, 数値計算例題を多数示し, 細部の施工方法について詳述した労作で, 目下再版を準備中です

B5判 850ページ・上製布装箱入 定価 2800円(〒100円) 会員特価 2660円(〒100円)

土木学会監修